

### 株式会社細川洋行と 災害協定を締結しました



1月27日、株式会社細川洋行と市は「災害時における施設使用に関する協定」を締結しました。この協定により、災害発生時に市の要請で市民や帰宅困難者などの緊急時避難場所として同社施設の一部が利用でき、天然ガスを利用した発電機を用いて、停電時の電力供給が可能となります。今後も協力して、安全、安心なまちづくりに取り組んでいきます。  
問い合わせ 地域安全課(☎②7444)

### 受章おめでとうございます ございます

◆紺綬褒章(9月27日発令)  
本市に多額の私財を寄付された高瀬忠尚さんが紺綬褒章を受章されました。



高瀬 忠尚さん(83歳・岡之郷)

本市では高瀬さんの意向を受け、寄付金については次代の社会を担う子どもたちの健全な成長の支援のために、学校図書の充実に活用してまいります。

### 集客プロモーションパートナー都市

## 新潟県上越市からのお知らせ



### 第101回高田城址公園観桜会

高田城址公園とその周辺に約4,000本の桜が咲き誇ります。約3,000個のぼんばりに照らされ、三重櫓とともに水面に映る桜の姿は幻想的で、「日本三大夜桜」にふさわしい美しさです。この機会にぜひ上越市へお越しください。

期日 4月3日(金)~19日(日)  
会場 高田城址公園(上越市本城町44-1)  
その他 桜の開花状況により、会期の延長を行う場合があります  
問い合わせ (公社)上越観光コンベンション協会(☎025・543・2777)

### 市長 コラム



### 近づく春の足音 五感で春の気配を感じましょう!

先日、散歩の途中で足元に目を向けると、太陽のように輝いたたんぽぽが一足早く春を告げていました。見上げた先にはほころぶ時を今か今かと待ちわびるように膨らみ始めた木々のつぼみ。春を心待ちにし、少しずつ動き出す準備を始めるのは、人も自然も同じですね。3月半ばを過ぎれば桜の便りも届き始め、やがて咲き誇る桜を思い描くと胸が高鳴ります。

春の気配を五感で感じると、心も体も満ち溢れるエネルギーを吸い込んだように、前向きな気持ちが湧いてきます。春の訪れとともに気持ちを新たに、前に進む力を育んでいきましょう!

## 使用済みペットボトルを再び飲料容器に! 本市のリサイクルの取り組みを国などが視察

問い合わせ 清掃センター(☎③8305)

経済や産業構造を環境にやさしい持続可能なものに変えていく取り組みとして実施している「ボトルtoボトル」事業を視察するため、経済産業省GXグループが清掃センターを訪問しました。

「ボトルtoボトル」事業では、市で収集した使用済みペットボトルをサントリーの飲料容器として再生します。視察に同行したサントリーグループからは、収集されたペットボトルが適正に分別されていることに対し高い評価をいただきました。



◀清掃センターの内部構造と仕組みを説明



収集されたペットボトルの▶分別方法について視察

市はこれからも、市民の皆さんとともに、持続可能な循環型社会を目指した取り組みを推進します。引き続き、資源の分別リサイクルにご協力をお願いします。

## 「ボトルtoボトル」水平リサイクルって何?

### 「ボトルtoボトル」水平リサイクル



使用済みペットボトルは、ペットボトル以外へリサイクルされるとリサイクルの輪が途切れてしまいます。「ボトルtoボトル」水平リサイクルは、リサイクルの輪が続く手法です。



**Point**  
新たな化石由来原料を使用せず、  
何度もペットボトルとして  
循環可能

**Point**  
新たな化石由来原料を使用する  
場合と比較して、  
約60%※のCO2排出量を削減

現在、日本では飲料業界を挙げて、「ボトルtoボトル」水平リサイクルを推進しています。繊維や食品トレーなど、一度ペットボトル以外の用途にリサイクルされてしまうとリサイクルの輪が途切れてしまいます。これに対し、「ボトルtoボトル」水平リサイクルを行うことで、資源を何度も循環させることが可能となり、新たな化石由来原料の使用を減らすことができます。また、新たな化石由来原料から製造する場合と比較して、CO2排出量を約60%削減できます。資源循環と脱炭素の両面で効果があるため、水平リサイクルを推進しています。